



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 西松建設株式会社

コード番号 1820

URL <http://www.nishimatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 晴貞

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 河埜 祐一 TEL 03-3502-7601

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
25年3月期第2四半期	百万円 115,598 △1.6	百万円 △1,490 —	百万円 △1,636 —	百万円 △2,817 —
24年3月期第2四半期	117,429 △13.4	△470 —	△807 —	△901 —

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △4,141百万円(-%) 24年3月期第2四半期 △2,691百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第2四半期	円 銭 △10.17	円 銭 —
24年3月期第2四半期	△3.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第2四半期	百万円 306,637	百万円 111,598	% 36.2
24年3月期	322,523	116,845	36.1

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 111,139百万円 24年3月期 116,418百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 275,000 4.2	百万円 1,900 △28.3	百万円 1,800 △47.4	百万円 1,700 △37.8	円 銭 6.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (-)、除外 一社 (-)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	277,957,513株	24年3月期	277,957,513株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	831,528株	24年3月期	710,472株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	277,148,634株	24年3月期2Q	277,256,051株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益				
通期	百万円 265,000	% 4.5	百万円 1,500	% △29.6	百万円 1,500	% △48.9	百万円 1,500	% △25.1	円 5.41

(注) 直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

- (1) 平成24年5月10日に平成24年3月期決算短信[日本基準]（連結）において公表しました業績予想に変更はございません。
- (2) 本資料に記載の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
 3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 繼続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
 4. 補足情報	11
(1) 個別業績の概況(参考)	11
(2) 四半期個別貸借対照表(参考)	12
(3) 四半期個別損益計算書(参考)	14
(4) 個別受注の概況(参考)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要やエコカー補助金等の政策効果により回復の兆しがみられましたが、長期的な円高の推移、欧州債務問題や新興国経済の成長鈍化により海外経済が減速していることから、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの連結業績につきましては、売上高は前年同四半期と比べ1,831百万円減少（1.6%減）の115,598百万円となりました。利益につきましては、過去に競争激化のなか受注した低採算工事の影響等により営業損失1,490百万円（前年同四半期は営業損失470百万円）、経常利益は為替差損の発生などにより、経常損失1,636百万円（前年同四半期は経常損失807百万円）となりました。

また、株式市場の低迷により保有有価証券の株価が下落したことから、投資有価証券評価損983百万円を特別損失に計上した結果、四半期純損失2,817百万円（前年同四半期は四半期純損失901百万円）となりました。

なお、当社グループの大部分を占める完成工事高は、計上時期が第4四半期連結会計期間に集中する傾向にありますが、販売費及び一般管理費は経常的に発生することから第2四半期累計期間の売上高に対する費用負担割合が大きくなる傾向にあります。

報告セグメント等の業績は以下のとおりであります。（セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。）なお、第1四半期会計期間より社内組織体制の変更に伴いセグメント区分の見直しを行ったため、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に読み替えた数値と比較して記載しております。

① 土木事業

当セグメントの売上高は前年同四半期比27.8%増の44,713百万円となり、セグメント利益は455百万円（前年同四半期はセグメント損失427百万円）となりました。

当社単体の土木工事の受注高は、前年同四半期は海外大型工事の受注があったこと等により、前年同四半期と比べ35,792百万円減少（49.4%減）の36,598百万円となりました。

② 建築事業

当セグメントの売上高は前年同四半期比10.9%減の64,886百万円となり、セグメント損失は2,719百万円（前年同四半期はセグメント損失1,266百万円）となりました。

当社単体の建築工事の受注高は、国内民間工事の増加等により前年同四半期と比べ5,379百万円増加（11.3%増）の53,101百万円となりました。

③ 不動産事業等

当セグメントは主にグループ保有不動産の賃貸収入により構成されており、前年同四半期は大型保有不動産の売却があったこと等から、セグメント売上高は前年同四半期比37.7%減の6,188百万円となりました。

セグメント利益は前年同四半期比37.6%減の777百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、金融機関からの借入等による現金預金の増加がありました。受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の減少等により、前連結会計年度末と比較して15,886百万円減少(4.9%減)の306,637百万円となりました。

負債につきましては、借入金の増加がありましたが、支払手形・工事未払金等の仕入債務の減少等により、前連結会計年度末と比較して10,639百万円減少(5.2%減)の195,038百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の減少や株価下落によるその他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末と比較して5,247百万円減少(4.5%減)の111,598百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して0.1ポイント増加して36.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に平成24年3月期決算短信[日本基準](連結)において公表しました業績予想に変更はございません。

なお、当第2四半期連結累計期間において、投資有価証券評価損983百万円を特別損失に計上しておりますが、四半期における投資有価証券の評価方法は洗替え方式を採用しております。通期業績予想につきましては、期末日の投資有価証券の時価を予想することは困難なため、予想値には反映させておりません。今後業績予想の変更等が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更により損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	40,884	51,908
受取手形・完成工事未収入金等	113,082	95,505
有価証券	69	69
未成工事支出金	23,551	23,321
販売用不動産	9,917	6,948
不動産事業支出金	2,057	2,629
材料貯蔵品	332	347
繰延税金資産	31	26
その他	24,737	19,592
貸倒引当金	△723	△649
流動資産合計	213,940	199,699
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	22,429	22,227
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	797	781
土地	34,324	35,192
リース資産（純額）	134	110
建設仮勘定	52	88
有形固定資産合計	57,739	58,400
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	45,980	43,348
長期貸付金	620	1,089
その他	4,827	4,769
貸倒引当金	△1,775	△1,774
投資その他の資産合計	49,652	47,431
固定資産合計	108,583	106,937
資産合計	322,523	306,637

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	98,049	77,685
短期借入金	23,623	17,096
1年内償還予定の社債	75	150
未払法人税等	143	133
未成工事受入金	17,194	20,461
完成工事補償引当金	2,037	1,712
賞与引当金	664	829
工事損失引当金	4,320	3,625
不動産事業等損失引当金	2	2
損害賠償損失引当金	389	389
資産除去債務	20	1
預り金	16,904	13,708
その他	6,315	6,973
流動負債合計	169,741	142,768
固定負債		
社債	1,125	1,050
長期借入金	19,923	36,691
繰延税金負債	8,043	7,103
退職給付引当金	2,939	3,517
環境対策引当金	225	225
資産除去債務	178	180
その他	3,501	3,501
固定負債合計	35,936	52,269
負債合計	205,677	195,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,513	23,513
資本剰余金	20,780	20,780
利益剰余金	65,500	61,573
自己株式	△226	△241
株主資本合計	109,567	105,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,354	5,994
為替換算調整勘定	△503	△480
その他の包括利益累計額合計	6,850	5,513
少数株主持分	427	458
純資産合計	116,845	111,598
負債純資産合計	322,523	306,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高		
完成工事高	107,053	109,417
不動産事業等売上高	10,376	6,180
売上高合計	117,429	115,598
売上原価		
完成工事原価	103,287	105,790
不動産事業等売上原価	8,700	4,967
売上原価合計	111,987	110,757
売上総利益		
完成工事総利益	3,766	3,627
不動産事業等総利益	1,676	1,213
売上総利益合計	5,442	4,840
販売費及び一般管理費	5,913	6,331
営業損失(△)	△470	△1,490
営業外収益		
受取利息	55	63
受取配当金	923	394
貸倒引当金戻入額	308	74
その他	201	297
営業外収益合計	1,489	830
営業外費用		
支払利息	621	325
為替差損	718	429
その他	485	221
営業外費用合計	1,825	976
経常損失(△)	△807	△1,636
特別利益		
固定資産売却益	187	4
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	187	5
特別損失		
投資有価証券評価損	133	983
ゴルフ会員権評価損	71	19
その他	64	21
特別損失合計	269	1,024
税金等調整前四半期純損失(△)	△890	△2,655
法人税等	△58	156
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△831	△2,812
少数株主利益	70	5
四半期純損失(△)	△901	△2,817

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△831	△2,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,829	△1,359
繰延ヘッジ損益	△5	—
為替換算調整勘定	△24	29
その他の包括利益合計	△1,859	△1,329
四半期包括利益	△2,691	△4,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,751	△4,154
少数株主に係る四半期包括利益	60	12

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△890	△2,655
減価償却費	883	864
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△307	△74
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△982	△695
不動産事業等損失引当金の増減額（△は減少）	△1,296	—
退職給付引当金の増減額（△は減少）	658	578
受取利息及び受取配当金	△979	△457
支払利息	621	325
固定資産売却損益（△は益）	△186	△4
売上債権の増減額（△は増加）	5,966	17,596
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△1,220	233
その他のたな卸資産の増減額（△は増加）	1,517	2,207
その他の資産の増減額（△は増加）	△1,113	5,312
仕入債務の増減額（△は減少）	4,336	△20,382
未成工事受入金の増減額（△は減少）	132	3,250
その他の負債の増減額（△は減少）	△2,262	△2,563
その他	697	1,610
小計	5,576	5,146
利息及び配当金の受取額	974	465
利息の支払額	△670	△376
法人税等の支払額	△104	△87
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,776	5,148
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△21	△520
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	100	7
有形及び無形固定資産の取得による支出	△398	△1,308
有形及び無形固定資産の売却による収入	514	24
貸付けによる支出	△684	△958
貸付金の回収による収入	2,554	74
定期預金の純増減額（△は増加）	87	—
その他の支出	△18	△191
その他の収入	103	217
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,236	△2,656
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△9,244	1,106
長期借入れによる収入	—	20,000
長期借入金の返済による支出	△4,104	△10,965
少数株主からの払込みによる収入	—	18
配当金の支払額	△1,105	△1,106
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△483	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,937	9,007
現金及び現金同等物に係る換算差額	△493	△476
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△7,418	11,023
現金及び現金同等物の期首残高	63,880	40,884
現金及び現金同等物の四半期末残高	56,462	51,908

(4) 繼続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	土木事業	建築事業	不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	34,981	72,762	9,685	117,429	—	117,429
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	21	245	266	△266	—
計	34,981	72,784	9,931	117,696	△266	117,429
セグメント利益 又は損失 (△)	△427	△1,266	1,246	△446	△24	△470

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△24百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	土木事業	建築事業	不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	44,713	64,878	6,006	115,598	—	115,598
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7	182	189	△189	—
計	44,713	64,886	6,188	115,788	△189	115,598
セグメント利益 又は損失 (△)	455	△2,719	777	△1,486	△3	△1,490

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行ております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分及びセグメント利益の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、社内組織体制の変更に伴い業績評価方法を見直したため、報告セグメントの区分及びセグメント利益の測定方法を変更しております。

従来、「建設事業（土木）」「建設事業（建築）」「不動産事業等」の3事業に区分しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、建設部門をそれぞれ「土木事業」「建築事業」と改め、「不動産事業等」に含めていた兼業事業の一部（調査・設計業務など、工事の請負ではない建設部門の関連事業）をそれぞれ該当するセグメントに含めております。

また、従来、全社費用については各報告セグメントに配分しておりませんでしたが、第1四半期連結会計期間より各報告セグメントに配分しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分及びセグメント損益の測定方法により作成しており、前第2四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

(減価償却方法の変更)

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更によりセグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 個別業績の概況（参考）

平成25年3月期第2四半期の個別業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

① 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
25年3月期第2四半期	110,056 △0.6	△1,810 —	△1,967 —	△2,896 —
24年3月期第2四半期	110,705 △17.9	△886 —	△1,234 —	△1,377 —

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△10.45	—
24年3月期第2四半期	△4.97	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	293,928	109,099	37.1
24年3月期	310,536	114,479	36.9

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 109,099百万円 24年3月期 114,479百万円

(2) 四半期個別貸借対照表(参考)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	39,248	48,192
受取手形・完成工事未収入金	112,990	95,999
未成工事支出金	23,309	23,183
販売用不動産	8,617	6,180
不動産事業支出金	2,057	2,619
材料貯蔵品	323	336
その他	24,195	19,231
貸倒引当金	△ 717	△ 646
流動資産合計	210,024	195,097
固定資産		
有形固定資産	50,516	50,988
無形固定資産	1,174	1,081
投資その他の資産		
投資有価証券	43,378	40,816
その他	10,530	11,033
貸倒引当金	△ 5,089	△ 5,088
投資その他の資産合計	48,820	46,761
固定資産合計	100,511	98,831
資産合計	310,536	293,928
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	96,822	76,380
短期借入金	22,344	15,660
未払法人税等	136	130
未成工事受入金	16,178	18,840
預り金	16,887	13,692
完成工事補償引当金	2,037	1,712
工事損失引当金	4,320	3,625
その他の引当金	1,042	1,200
その他	5,966	6,621
流動負債合計	165,735	137,862
固定負債		
長期借入金	17,100	34,100
退職給付引当金	2,911	3,487
資産除去債務	98	99
その他	10,211	9,279
固定負債合計	30,321	46,966
負債合計	196,057	184,829

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,513	23,513
資本剰余金	20,780	20,780
利益剰余金	63,060	59,055
自己株式	△ 226	△ 241
株主資本合計	107,128	103,107
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,351	5,992
評価・換算差額等合計	7,351	5,992
純資産合計	114,479	109,099
負債純資産合計	310,536	293,928

(3) 四半期個別損益計算書(参考)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高		
完成工事高	104,924	105,202
不動産事業等売上高	5,780	4,853
売上高合計	110,705	110,056
売上原価		
完成工事原価	101,274	101,961
不動産事業等売上原価	4,611	3,806
売上原価合計	105,886	105,768
売上総利益		
完成工事総利益	3,649	3,241
不動産事業等総利益	1,168	1,046
売上総利益合計	4,818	4,288
販売費及び一般管理費		
営業損失 (△)	5,705	6,098
営業外収益		
受取利息	51	54
受取配当金	922	393
その他	486	369
営業外収益合計	1,460	817
営業外費用		
支払利息	582	300
為替差損	742	453
その他	483	221
営業外費用合計	1,808	975
経常損失 (△)	△1,234	△ 1,967
特別利益		
固定資産売却益	27	2
投資有価証券売却益	-	0
特別利益合計	27	2
特別損失		
投資有価証券評価損	133	983
ゴルフ会員権評価損	71	19
その他	63	20
特別損失合計	268	1,023
税引前四半期純損失 (△)	△1,474	△ 2,988
法人税等	△ 97	△ 91
四半期純損失 (△)	△1,377	△ 2,896

(注) 1 四半期個別財務諸表は、法定開示における四半期レビューの対象となっておりません。

2 四半期個別財務諸表は、四半期財務諸表等規則に準拠して作成し、建設業法施行規則に準じて記載しておりますが、科目の区分掲記については一部要約しております。

(4) 個別受注の概況（参考）

① 個別受注実績

		受 注 高	
		百万円	%
25年3月期第2四半期累計期間		94,553	△24.9
24年3月期第2四半期累計期間		125,893	42.9

(注) パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区分		前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		比較 増減		
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)	
建設事業	土木	国内官公庁	20,579	16.3	18,452	19.5	△2,127	△10.3
		国内民間	8,257	6.6	3,960	4.2	△4,296	△52.0
		海外	43,553	34.6	14,185	15.0	△29,368	△67.4
		計	72,390	57.5	36,598	38.7	△35,792	△49.4
建設事業	建築	国内官公庁	3,848	3.1	4,202	4.4	354	9.2
		国内民間	43,586	34.6	48,743	51.6	5,156	11.8
		海外	286	0.2	155	0.2	△131	△46.0
		計	47,721	37.9	53,101	56.2	5,379	11.3
建設事業	合計	国内官公庁	24,427	19.4	22,654	23.9	△1,772	△7.3
		国内民間	51,844	41.2	52,703	55.8	859	1.7
		海外	43,840	34.8	14,340	15.2	△29,500	△67.3
		計	120,112	95.4	89,699	94.9	△30,413	△25.3
不動産事業等		5,780	4.6	4,853	5.1	△927	△16.0	
計		125,893	100.0	94,553	100.0	△31,340	△24.9	

② 個別受注予想

		通 期	
		百万円	%
25年3月期予想		241,000	△7.7
24年3月期実績		261,153	13.7

(注) パーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

個別受注実績につきましては、前年同四半期は海外大型工事の受注があったことから、当第2四半期累計期間は前年同四半期比313億円の減少（24.9%減）となりました。

なお、前回発表（平成24年5月10日）の個別受注予想に変更はございません。

上記の受注予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の受注実績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。